

2024年度

自己点検・自己評価報告書

関西医科大学

2025年10月1日

教育理念目的人材育成像

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|---|---|
| 学校の理念・目的・人材育成像は定められているか | 本学園の建学の精神は、「教育と学術の研究を通じ、広く一般社会に貢献し、且つ人類の福祉と平和に寄与する視野の広い実践的な人材の育成を目的とする。」であり、入学案内書やホームページ等に謳っている。 |
| 学校の理念・目的・人材育成像・特色などが学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか | 本校の教育方針は、専門分野の高度な技能を取得し国家試験に対応できる能力の養成とともに、豊かな教養を持った人格の形成を行い、実践的な人材を育成することにあり、学生便覧・保護者説明会資料・ホームページ等に記載している。 |
| 各学科の教育目標、人材育成像は、対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか | 関係業界（病院や実習施設）からのニーズを実習施設訪問時や臨床教育者会議（臨床実習指導者会議）等の機会にて調査し、教育内容に反映している。 |

学校運営

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|-------------------------------|---|
| 目的等に沿った運営方針が策定されているか | 運営方針は、毎期毎に事業計画の中で位置づけている。 |
| 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか | 本校の意思決定は、教授会により決定されるが、F D会議や全教職員による月例会議、各分科会議を開催し、方針などの伝達・意思決定がなされている。尚、それぞれの会議の位置付けを行い、運営と議事録の作成・報告を義務付けている。 |
| 情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 2020 年度入学生より新情報システムの導入を行い、更なる業務の効率化を進めている。 |

教育活動

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|---|---|
| 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか | 教授会で方針を策定し、シラバス会議で教育課程編成を行い実施されている。科目ごとにシラバスを作成し、到達目標を明確に掲げている。 |
| キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | セミナーを1年次より実施し、理学療法士として必要な知識や技術だけでなく、医療人としてのコミュニケーション術、そして慈愛の「こころ」を学んでいる。また例年、現場で活躍している理学療法士を招いて、専門性の高い「生きた技術」や「生きた経験」を学ぶ機会を設けている。 |
| 授業評価の実施・評価体制はあるか | 学生による前期・後期の授業評価、教員間での授業評価を実施している。評価結果を基に教務主任が各教員と面談を行い、フィードバックしている。 |
| 資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | 国家試験の取り組みは1年次より行っている。校内模擬試験や全国模擬試験を受けて各自の学力を分析し、チューターの個別サポートを受けて勉強計画を立てている。 既卒者で国家試験に合格できなかった場合、合格するまでサポートする、国家試験合格サポート制度を実施。 |
| 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか | 教育研究費を設け、教員研修や職能団体による学術研修への参加を促している。 |

学修成果

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|----------------|--|
| 就職率の向上が図られているか | 最終学年では、就職オリエンテーション、就職フェアや、チューターによる個別の面接・履歴書作成練習を行っている。 |
| 国家試験合格率が良好であるか | 1年次から国家試験を見据えた取り組みを行っている。1年次では高校生物・物理の復習、個別学習の支援、最終学年では、国家試験対策特別講義を実施している。また、全学年を通じてオンライン動画によるアクティブラーニングを利用した学習がいつでも可能である。 |
| 退学率の低減が図られているか | 入学時よりチューター制を設け、個別面談やホームルーム、セミナーなどを通して学習面・生活面の支援を行っている。結果、進級率は向上し退学率は低減している。 |

学生支援

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|---|---|
| 進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 希望に沿った将来像を描けるように1年次からチューターが個別に対応。就職オリエンテーションや就職フェアを開催する他、就職活動においても、引き続きチューターが個別サポートを実施し、就職決定までフォローしている。 |
| 学生相談に関する体制は整備されているか | チューター制を設け、面談やホームルーム・セミナーなどを通して学習面・生活面の支援行っている。また、学生支援室を設け、学習面・生活面での不安を話せる環境を整えている。 |
| 保護者と適切に連携しているか | 保護者に対しては、入学式終了後、保護者説明会を実施し、学生指導体制（チューター制度）、進級・卒業規程、臨床実習、学生生活、生活習慣の心構え、国家試験、就職状況等の説明を行っている。入学式以外にも保護者相談会を実施し、保護者からの相談の機会を確保している。また、出席や成績等で不安がある学生の保護者へは、チューターが直接保護者へ連絡し状況説明を行い、改善が見られない場合は面談を実施している。 |
| 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 高等学校1年生に対して、「柔軟性：全身弛緩性テスト」をテーマに講義と、ミニ実技を実施。怪我をしない体を作れるようになってもらうことを目的として、自身の体をチェックすることの重要性を伝達。 |
| 修学支援体制が整っているか | 2020年度より本校は、国の「修学支援新制度」の対象校として認定され、授業料減免及び給付型奨学金の対象となった。また、日本学生支援機構の奨学金及び日本政策金融公庫による国の教育ローン等の紹介を行っている。学費の延納制度や分納制度を設けており、一括での納入が厳しい学生には有用である。 |

教育環境

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|----------------------------------|--|
| 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか | 教育施設・設備は理学療法士養成施設指定規則に定められた基準に適合している。開校 20 年目を迎えるが、定期点検や設備面の更新を行い安定利用に努めている。理学療法士養成施設指定規則改正による新に定められた機械器具の導入は、2019 年 9 月に完了し稼動している。 |
| 学内外の実習施設等について十分な教育体制を整備しているか | 毎年 1 年次生に医科大学の解剖実習室にてご献体の解剖見学実習を実施している。また、理学療法の臨床実習では進度に応じて、見学実習、評価実習、総合臨床実習を行っている。臨床実習に関しては、実習期間中に本校の教員が訪問を実施することで、迅速に学生情報の共有化が図れ、実習における学生支援が十分に行える環境にある。 また、2024 年度は 8 月に「臨床実習指導者講習会」を開催し、新カリキュラムに対応した臨床実習指導者の養成に努めた。 |
| 防災に対する体制は整備されているか | 防災に関しては、年 1 回避難訓練並びに、近年多発している自然災害に対応した防災教育を実施している。 |

学生募集

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|--------------------------------------|---|
| 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行っているか | 卒業後の取得資格・求人状況などについて、ホームページやパンフレットに掲載している。また、教職員で担当高校を定期的に訪問し、高校教員に直接説明を行っている。 |
| 学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか | オープンキャンパスなどでも明確に説明している。その結果、入学希望者・保護者等に理解を得られている。 |

財務

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|--------------------------|---|
| 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 事業計画に基づいて事業は行われている。しかし、学生募集については引き続き注力していく必要がある。 |
| 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 翌年度の事業計画書が作成されており、学校全体の予算化は図れている。 |
| 財務について会計監査が適正に行われているか | 会計監査については、私立学校法の規定に伴って監事による監査がおこなわれており、毎年6月に実施される理事会および評議委員会に監査報告書が提出されている。また、公認会計士による監査もおこなわれ、監査報告書も提出されている。 |

法令遵守

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|-------------------------------|---|
| 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | 法令や専修学校設置基準、理学療法士養成施設指定規則を遵守し、適正な運営を行っている。設置基準並びに指定規則の基準を満たし、大阪府より認可を受けている。さらに毎年、大阪府教育庁 私学課、大阪府保健医療部 保健医療室 保健医療企画課へ基礎資料調査、定期報告書を提出している。 |
| 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | 個人情報保護に関しては、教員・学生ともに誓約書の提出を義務付けている。また、入学時、臨床実習前には SNS の取り扱いなどの教育機会を設けている。 |

社会貢献・地域貢献

| 点検評価項目 | 自己評価 |
|---------------------------------|---|
| 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 本校施設は、大阪府理学療法士会やリハビリテーション団体が主催する研修会に活用されている。学校に隣接している扇町公園にて毎年、環境美化活動実施している。また、地域の福祉センターで健康教室を実施し、毎年多くの高齢の方に参加いただいている。 |